

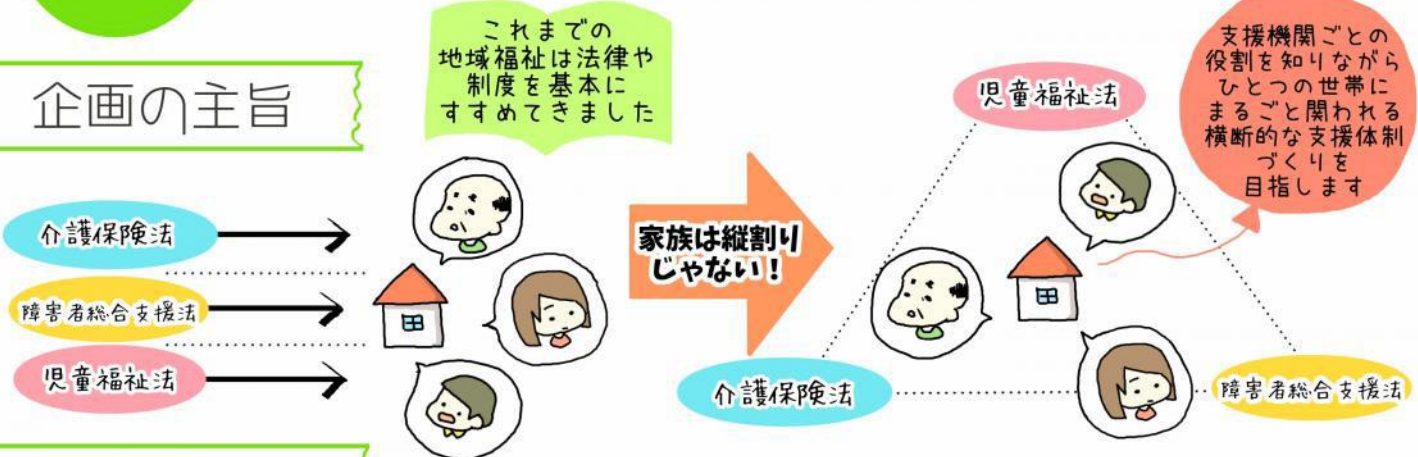
〒271-0094 松戸市上矢切299-1 総合福祉会館2階
 電話:047-308-5028 / FAX:047-366-1138
 MAIL:imatsudo-kan@bz04.plala.or.jp



『世帯まるごとin常盤平』を開催しました

▼5/30(水) ふれあい22にて

企画の主旨



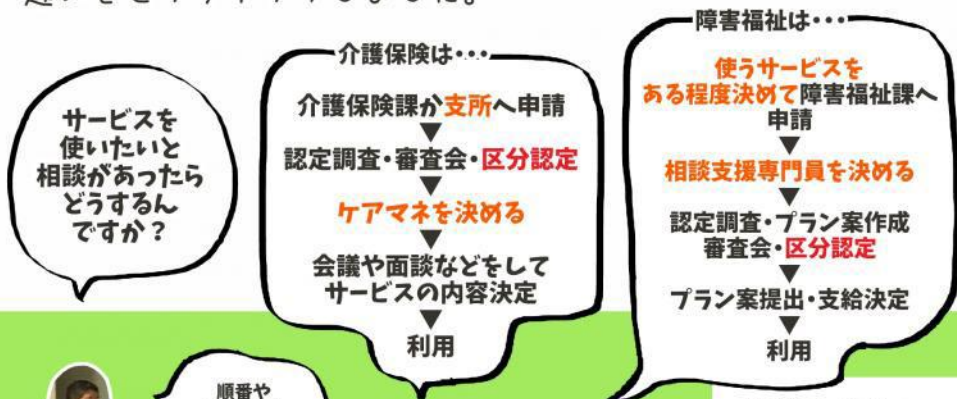
サービスの比較

はじめに、介護保険サービスと障害福祉サービスの説明、そして相談から申請、利用に至るまでの違いの比較をしました。介護保険サービスについては常盤平高齢者いきいき安心センター森下さんより、障害福祉サービスについてはふれあい相談室の和泉さんよりお話しいただきました。

比較の際は五香松飛台高齢者いきいき安心センターの左合さんを交え、それぞれの違いをピックアップしました。



▲CoCoの藤井より主旨説明をしました◎



なぜ常盤平の地域を選んだのか...

常盤平地域は...

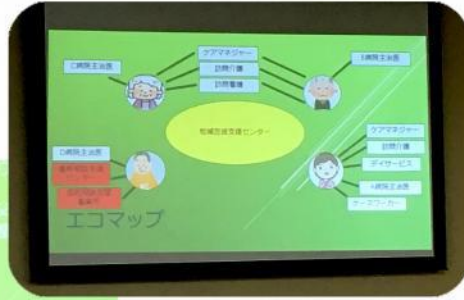
- 障害、高齢、子どもそれぞれの分野の支援機関が比較的集中しており、小規模でまとまりやすい地域。
- 障害者の入所施設が市内で唯一ある地域。

→障害のある人の高齢化、その親の高齢化を語る上で施設の課題は切り離せない。などといった面で、モデルになりやすい地域であると考えたためでした。今後、中央地域や小金地域でも開催をしたいと考えています◎



『世帯まるごと』な連携事例

常盤平地域の中で高齢者福祉と障害福祉が連携し支援を行ったケースを事例として発表しました。



高齢者いきいき安心センターが
ご両親に介入

障害のある息子さんの
支援として
ふれあい相談室に相談依頼

双方+他機関の支援経過と
今後も継続する支援の方向性

◀ 実際に関わっている、五香松飛台高齢者いきいき安心センターの藤井さんと、ふれあい相談室の佐々木さんに臨場感のある一連の流れをお話し頂きました。

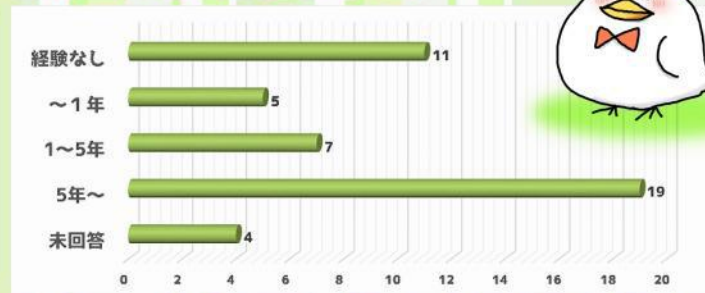
アンケート結果
回収率 79%
(46人/参加者58人中)

このような皆さまが参加されました

① 職種



② 常盤平地区で仕事をして



③ 世帯まるごとin常盤平に参加して

★ 当日ご記入頂いたアンケートの集計結果をもとにしています。

- 自分の分野以外の方と出会えたこと、制度の情報をえられたこと、どこに相談したらいいかわかったこと、とてもよかったです。
- 福祉の世界は特に「つながり」が大切だと感じました。より連携を図っていく必要性を大きく感じています。
- 高齢分野では基幹や包括、障害も基幹、子どもも包括ができました。これを活用しない手はないと思う。又、行政と民間やインフォーマルがつながることの大切さを改めて感じました。
- 見たことない顔もあることわかっただけでもよかったです。次は関係づくりを深められたらいい。
- 今後も継続していただきたいと思ひます。もう少し小グループで直接話す機会があるとよいと思ひます。



▲ 参加者同士のご挨拶タイム

企画メンバーより

今回参加して、分かってないことがよくわかりました。制度を超えてチーム常盤平として、市内の子ども～障害～高齢までトータルな支援モデルを作っていけたらと思ひます。
ふれあい相談室 佐々木



▲ 常盤平団地高齢者いきいき安心センターの豊崎さんに締め頂きました

生活上の課題は高齢化・精神的疾病・貧困・子育て等多問題化しています。我々は専門職ですが個の力は限られます。より多くの専門職と「繋がり」「連携」を図る事が世帯を護るキーワードです。
五香松飛台高齢者いきいき安心センター 左合